

広報

# いわてまち

2024

1

令和6年

Iwate-machi Monthly Public Relations Paper

No. 775

わたしたちが創る 笑顔がいっぱい いわてまち



## 沼宮内小150周年 伝統の鼓笛隊演奏

【表紙】 沼宮内小創立150周年  
沼宮内小創立150年記念式典は昨年11月23日に開かれ、6年生38人によるカラーフラッグの演舞と、鼓笛隊の見事な演奏がオープニングを飾りました。



岩手町長  
佐々木 光司

# ひたむきに明るく、 若者に選ばれる “対話のまち”を目指して

農林畜産業のさらなる振興  
DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進  
フューチャーセンターの整備と移住定住支援  
関係・交流人口の増加策  
子育て世代の支援

【写真】 石神の丘美術館 「Harmony with the Breeze 2020」 (西野康造)

# 謹賀新年

2024年(令和6年)  
町長年頭のあいさつ

年の初めにあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

不穏な世界情勢の中、昨年は一昨年に続き、円安や燃料高、物価高、資材高騰などが私たちの生活や産業に色濃く影響を与えた年でした。また異常ともいえる気象状況が続いており、遅霜や猛暑により農作物が大打撃を受けた年でもありました。

このような厳しい状況の中だからこそ、希望を失わず、一步一步前進することを念じながら「若者に選ばれるまちづくり」を進めていく必要があります。若い世代が地元に残り、かつ町外から移住される皆さんを迎え入れることで、より町の産業経済が活力を創出し、町の皆様の幸せにつながるものと考えます。

主な施策については、町の産業基盤である農林畜産業のさらなる振興を図るべく、町独自の中小規模農業の支援事業を引き続き展開して参ります。これからも農業者の皆様の声に耳を傾け、関係機関と連携しながら、魅力ある農林畜産業の振興施策を推進します。

昨年は施策の大きな柱であるシビックプライド（地域への愛着・誇り）の醸成について、特にその大切さを感じた1年でもありました。お祭りや郷土芸能、そしてホッケーをはじめとするスポーツで、子どもや若者が生き生きと活躍する姿に接し、本町のシビックプライドの原点を見た思いでした。これらの要素をもう一度捉え直し、「地元学」と合わせてさらに振興していく必要性を感じます。

「住むひと、来るひとみんなが創るまち」これは現在の町総合計画の基本目標の一つです。祭りや郷土芸能、スポーツなどを通じてシビックプライドを高めながら、町に関わる皆さんで「次世代へつなぐ」まちづくりを進めます。

本年は、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進、子育て世代支援、フューチャーセンターの整備と起業・創業や移住定住支援、関係人口・交流人口の増加策を推進するとともに、子どもから高齢者まで住みよいまちづくりを目指してまい進して参ります。本年のキーワードは「対話」です。世代を超えた対話による交流を活発にし、国内外の自治体、あるいは研究機関、企業との連携の中で町の持続可能性を模索しながら、ひたむきに明るくまちづくりを推進して参ります。本年の干支は、甲辰（きののとう）です。昇り龍のごとく上昇志向で、希望に満ちた明るい年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。



2023[令和5]年、町ではさまざまな出来事がありました。本紙「広報いわてまち」では、1月号から12月号まで288ページに町の話載せました。広報紙面とともに1年間の町の出来事を振り返ります。

### 1月

- 8日 町消防出初式で消防団員ら約300人が無火災を誓い、防火意識を高める(役場駐車場)
- 8日 町はたちのつどいが開催。対象者133人のうち86人が出席し晴れの日を祝う(森のアリーナ)

### 2月

- 3-12日 いわてまちイルミネーション「冬の花畑」が開催。幻想的な真冬の風景に町内外から3,700人が来場(石神の丘美術館オープンシアター)
- 6-13日 町政懇談会「私たちが創る笑顔がいっぱいいわてまち会議」が開催(町内4カ所)
- 16日 町内初ドローン配送の実証実験。物流用ドローンが一方井小と森のアリーナを往復。
- 19日 町婦人消防協力隊が結成50年の記念式典を開催(森のアリーナ)
- 26日 いわてまち男女共同参画フォーラムが開催。講演とワークショップを実施(プラザあい)

### 3月

- 12日 NPO法人SETが運営する中高生の自主的な活動や学習を支援するいわてユースセンター「ミライト」が開館(野口町地区)
- 14-21日 アイルランドの交流親善大使に任命された沼宮内高の生徒5人が首都ダブリンを訪れ、大使館や現地の学校などを訪問し、交流を深める(アイルランド・首都ダブリン)



アイルランドの祭典・セントパトリックズデーにちなみイベント開催(4月号2・3ページ)

- 25日 アイルランドフェスティバルが開催。沼宮内高生徒による訪問交流発表、アイルリッシュ音楽の演奏が披露(プラザあい)。大町商店街に緑の旗が掲示。石神の丘美術館が緑色にライトアップ。

### 4月

- 1日 0歳から2歳児の保育料を第1子から無料に
- 6-8日 町内7公立校で入学式。182人が新たな学校生活をスタート
- 16日 町スポーツ少年団が結成50年。記念の結団式が行われ、青少年の育成に貢献した個人と団体を表彰(森のアリーナ)
- 29日 春の叙勲で、岩崎茂さん=土川出身=が瑞宝大綬章を受章。下村修さん=下町=が瑞宝双光章、辻本隆さん=大森=、山本キエさん=今松=、三浦好隆さん=犬袋=が瑞宝単光章をそれぞれ受章。

### 5月

- 5日 北緯40度公園春まつりが4年ぶりに開催。春の風物詩の歌謡ショーに沸く(北緯40度公園)
- 25日 長年町の特別職を務め、町勢の発展に寄与した13人が町顕彰表彰を受賞(役場会議室)

### 6月

- 7日 町田んぼアート実行委による田植えが実施(一方井・浮島地区)
- 8日 町ふるさと会の総会が4年ぶりに開かれ、会員相互が旧交を温める(東京都新宿区)
- 11日 町消防演習が4年ぶりに開かれ、町消防団員と町婦人消防協力隊が日頃の訓練の成果を披露(町総合グラウンド)



4年ぶりの町消防演習では土気旺盛な消防団員が機敏な動作を披露(7月号2・3ページ)

### 7月

- 3日 町長ら関係者が「いわて春みどりトップセールス」でブランドキャベツ「いわて春みどり」を市場や卸売業者にPR(東京都・大田市場)
- 中旬 色鮮やかな田んぼアートが見頃を迎える(一方井・浮島地区)
- 20日 任期満了に伴い、新たに10人の農業委員を任命、16人の町農地利用最適化推進委員を委嘱(役場会議室)

### 8月

- 6日 「御縁寄席」が開催。落語家の三遊亭楽大さんが古典落語を披露(プラザあい)
- 11~13日 全国スポーツ少年団ホッケー交流大会でいわてホッケー少女子が第3位に入賞(東京都・大井ホッケー場)
- 14日 町夏まつりが開催され、祭り屋台や1,000発の花火が夜空を彩る(道の駅「石神の丘」)
- 18~21日 全日本中学生ホッケー選手権大会で本年度発足したクラブチーム岩手U-15男子が準優勝を果たす(岡山県岡山市)
- 24~27日 特別国民大会東北ブロック大会が町で開催。岩手県代表が少年・成年男女とも優勝し、総合優勝を果たす(町ホッケー場)
- 27日 日本モルック協会の公認大会「モルックいわてまち☆ドリーム大会」が初開催。全国から強豪チームがしのぎを削る(旧浮島小)

### 9月

- 3日 県知事選挙と県議会議員選挙が行われる。地元千葉伝氏は県議8選(町内21投票所)
- 9、10日 町クラフト市が開催。2日間で約4,000人が来場するなど賑わいを見せる(大町商店街)
- 16日 町の補助金を活用する形式で、振興会主催の敬老会が初開催。各地で地域の工夫を凝らしたアトラクションが行われる(16日、五日市生活改善センター)
- 22~24日 川口秋まつりが4年ぶりに開催。秋浦大名行列・通称「ドッコイ」や川口きつね踊りなどの郷土芸能、風流山車が練り歩く(川口地区)



4年ぶりの川口秋まつりでは秋浦大名行列の勇壮な掛け声が通りに響く(10月号2・3ページ)

- 23日 開館30周年を記念し彫刻家・三沢厚彦氏を紹介する企画展「ANIMALS in ISHIGAMI no OKA」が開催(～11月26日、石神の丘美術館)

### 10月

- 6~8日 岩手町秋祭りが開催。豪華絢爛な山車や郷土芸能団体が意気盛んに通りを練り歩き、観衆を魅了(沼宮内地区)

- 8~12日 「燃ゆる感動かごしま国体」でホッケー少年女子が3位、少年男子が4位入賞(鹿児島県薩摩川内市)
- 9日 自由参加型のスポーツイベントとして町民体育祭が開催(森のアリーナ)
- 21、22日 第41回町産業まつりが盛大に開催。昨年に続き沼宮内高の文化祭「沼高祭」とコラボ(森のアリーナ)
- 29日 第50回日本橋・京橋まつりに町観光協会の風流山車が初参加し、ビル群を練り歩く(東京都中央区)



東京都中央区の目抜き通りを堂々と練り歩く町観光協会の南部風流山車(12月号2・3ページ)

### 11月

- 3日 秋の叙勲で、前町長の民部田幾夫さん=水堀=が旭日小綬章、佐々木伊三郎さん=子九十=が瑞宝単光章を受章
- 11、12日 全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー大会で岩手U-15男子が第3位に入賞(福井県越前町)
- 12日 第62回町芸術祭舞台部門が盛大に開催。俳優の常盤貴子さんと元宝塚OGの森奈みはるさんらがトークショー。園井恵子の思いを語り継ぐ記念公演(森のアリーナ)
- 14日 岩手町が日本ホッケー協会公認のホッケータウンに認定(役場町長室)
- 19日 町内13の郷土芸能団体による第45回町郷土芸能発表会が開催。花巻市の春日流落合鹿踊などが特別出演(森のアリーナ)
- 23日 沼宮内小で創立150周年の記念式典。卒業生で町ふるさと大使の柴田泰孝さんがミニコンサート(沼宮内小)
- 26日 いわてまち女性の会が歳末チャリティーショーを開催。活気ある演出でステージを盛り上げた(プラザあい)

### 12月

- 8日 岩手県立大の学生が作成した豊岡地区の開拓の歴史を紹介する絵本が1,000部出版。県内の書店などで取り扱い開始。

# 豊岡地区の歩みを紹介 県立大生らが絵本制作

岩手県立大生と豊岡地区の交流がきっかけで、絵本「この場所なあに?～岩手町豊岡地区での不思議な思い出～」が出版されました。ストーリーは、町に住む小学生のさくらちゃんが、帰り道に出会った猫の案内で豊岡地区の開拓の歴史を知るといふもの。旧豊岡小や「青空教室」など、県立大生が住民へ聞き書きした内容を基に、話が展開します。



絵本を朗読する高橋彩乃さん

「この場所なあに？」

樺太(現ロシア・サハリン州)からの入植者が開拓を行った豊岡地区を紹介する絵本「この場所なあに?」を、岩手県立大の学生ら計7人が制作しました。昨年度、学生は授業で地区住民に入植当時の話を聞く「聞き書き活動」を実施。昨年2月、学生らは地区の歴史を多くの若い世代に知ってもらおうと、聞き書きを基に紙芝居と絵本を制作し、町内小学生を対象に読み聞かせを行いました。そして今回、岩手教育総合研究所の協力で、絵本の出版が決定。絵本の完成に伴い、昨年12月8日、役場会議室で報告会が開かれ、絵本の制作メンバーの高橋彩乃さん(22)、聞き書き活動をした村上輔さん(22)と総合政策学部4年11組の関係者が、制作の経緯を紹介しました。



絵本のストーリーは住民の聞き書きを元に創作

豊岡自治振興会の北構政美会長(72)は「短期間で絵本を制作してくれたことに驚いた。地区の歴史が絵本として形として残るものになったことで、絵本が全国に広がってほしいし、集落を離れた住民の子どもたちの手元に届きたい」と感激。高橋さんは「出版を通して、町内そして県内の人に豊岡地区の魅力や歴史を知ってもらう機会になったり、住む地域に目を向けるきっかけになってほしい」と力を込めました。絵本は1000部制作され、町内の小中学校や図書館などに寄贈。県内の書店や、出版元の盛岡出版コミュニティのサイトから購入できます。また売り上げは同地区に寄付され、地域振興などに活用される予定です。

# 伝統と誇りを 未来に繋いで

沼宮内小・創立150周年



校歌の合唱で体育館いっぱいに歌声を響かせる児童

150年の節目を祝う

沼宮内小(山本一行校長、児童239人)の創立150周年記念式典は昨年11月23日に行われました。当日は全校生徒や保護者、地域住民ら約400人が出席。冒頭では6年生38人の「校歌」と「ミッキーマウスマーチ」の堂々とした鼓笛演奏が、開幕を飾りました。山本校長は「先輩方の多くの努力によって作りあげられた輝かしい校風を継承し、発展させていくため、さらなる努力が続けます」とあいさつ。児童会長の岩崎翔飛さん(6年)は「歴史のある小学校で学んだことは僕たちの誇り。先輩方が作った伝統を引き継ぎ、沼宮内小の自慢をさらに増やし、未来へバトンをつないでいく」と誓いました。また同校卒業生でボーカリストの柴田泰孝さんのミニコンサートが開かれ、伸びのある歌声で節目を祝福。同校は1873(明治6)年4月に開校し、これまで1万3853人が卒業しました。

## 学校の歩み ~ History ~

明治4年1月	沼宮内郷学校設立
明治4年10月	沼宮内小学校に改称
明治5年	学制発布
明治6年4月12日	公立沼宮内小学校として創立
明治35年5月4日	町内火災により校舎類焼、民家を校舎に代用
明治38年9月3日	校舎新築(沼宮内9地割上の山)
大正3年9月8日	校舎増築
昭和13年10月15日	校舎新築
昭和31年4月1日	御堂村五日市小学校を統合
昭和36年3月1日	完全給食開始
昭和42年7月23日	簡易プール設置
昭和49年4月7日	視聴覚室完成、プール建設
昭和54年1月20日	体育館新築
昭和56年1月20日	校舎新築
平成6年11月3日	プール改修工事完了
平成28年4月1日	町立北山形小学校、岩瀬張小学校と統合
平成30年4月1日	町立水堀小学校と統合
平成30年12月10日	本校舎トイレ全面洋式化工事終了
令和2年3月6日	全教室(特別教室除く)エアコン設置工事終了
令和3年3月9日	体育館大規模改修工事終了



①代表の挨拶をする児童会長の岩崎翔飛さん(6年)  
②歌声で会場を魅了するボーカリスト柴田泰孝さん

## 地域の公衆衛生向上に貢献

### 公衆衛生功労者表彰

令和5年度公衆衛生功労者表彰式は昨年11月7日に行われ、公衆衛生功労者として、町公衆衛生連絡協議会長の中関康一さんが県知事表彰を受賞しました。また公衆衛生模範団体として五日市自治振興会、一方井婦人会の2団体がそれぞれ県知事表彰を受賞しました。



五日市自治振興会 (岩館亮輔 会長) 一方井婦人会 (久保八重子 会長) 中関 康一さん(65) =大渡=

## 35年以上の勤続者を表彰

### 町商工会永年勤続従業員表彰

令和5年度永年勤続従業員表彰岩手町長表彰状授与式は昨年11月17日、役場町長室で行われ、町内の企業に35年以上勤務する田村照夫さんに表彰状が送られました。

50年勤続  
田村照夫さん(渡電気)



### 岩手県国民健康保険 県知事表彰

町国民健康保険  
運営協議会委員  
宮田 左京さん(72)

21年間の長きにわたって、町国民健康保険運営協議会の委員として事業の健全な運営に貢献されました。



## 農業の振興と発展に寄与

### 第59回県農業委員会大会

一般社団法人岩手県農業会議が主催する令和5年度県農業委員会大会は昨年11月9日に行われ、松本良子さんが農政功労者表彰を受賞しました。

農政功労者  
松本良子さん(69) =新田=



## 町村自治の振興発展に貢献

### 全国町村監査委員協議会表彰

令和5年10月24日付で、平成28年から7年以上、町監査委員として在職する小島英亮さん(78)=上大町=と佐々木由和さん(72)=落合=の2人が全国町村監査委員協議会表彰を受賞しました。



小島 英亮さん(78) =上大町= 佐々木 由和さん(72) =落合=

### 東北管区警察局長・東北 交通安全協会長連名表彰 交通安全功労者

前 町交通指導員  
四日市 秀夫さん(69)

36年間の長きにわたって、町交通指導員として、街頭指導や交通安全教室など交通安全活動に尽力されました。



【表彰式出席者】(前列左から) 田村進さん、三浦正美さん、佐々木光司町長、山中義一さん、熊谷三郎さん、岩崎イツコさん(後列左から) 吉田和彦副町長、岩手U-15ホッケークラブ・畑中涼太副主将、沢屋敷仁良主将、久保大樹監督、佐藤卓教育長

### 令和5年度町勢功労等表彰

#### 町勢功労表彰に4人

令和5年度町勢功労等表彰式は昨年11月28日、役場会議室で行われ、町農業委員会会長として長年にわたって農業経営の合理化に取り組んだ松本良子さん(69) =新田=、4人を町功労者、町老人クラブの育成と組織運営に尽力された田村進さん(85) =一方井=ら3人を善行表彰、全国規模の大会で準優勝という成績を収めた岩手U-15ホッケークラブ男子チームとホッケー男子日本代表で活躍する田中海渡選手(28) を特別表彰として表彰しました。席上では、佐々木光司町長が「町民を代表して、受賞者の皆様のご功績に敬意を表するとともに感謝を申し上げます。皆様へのさらなる活躍に期待します」と功績をたたえ、今後の活躍に期待を込めました。

### 受賞者紹介

#### 町勢功労表彰 松本 良子さん(69) =新田=

県内初の女性会長として、町農業委員会会長に就任。農業経営の合理化などに取り組み、産業・農村の振興に努め、町政の発展に貢献しました。

#### 町勢功労表彰 三浦 正美さん(68) =太田=

県内トップクラスの大規模経営体として、安全・安心な野菜生産を実現。産業振興に先駆的な役割を果たし、町政の発展に貢献しました。

#### 特別表彰 岩手U-15ホッケークラブ 男子チーム

令和5年8月に岡山県瀬戸町で開催された「第53回全国中学校ホッケー選手権大会」で、町内3中学校を主体にした男子チームは準優勝を果たし、岩手町の名を全国に知らしめ、町のスポーツ振興に尽力しました。

#### 町勢功労表彰 山中 義一さん(66) =曲り=

林業の機械化を進め、先進的な林業の模範となり町椎茸生産組合の組合長を務めるなど、しいたけ生産分野で長年にわたって産業振興に努めました。

#### 町勢功労表彰 故 大坊 邦子さん(80) =犬袋=

長年にわたって、県・町の婦人団体連絡協議会で会長・副会長を務め、女性の社会参画の促進や地域課題の解決、明るい地域づくりに取り組みました。

#### 特別表彰 田中 海渡さん(28) =一方井中出身=

令和5年9月に開催された中国杭州で開催された「第19回アジア競技大会」にホッケー男子日本代表選手として準優勝に貢献。町のスポーツ振興に寄与しました。

#### 善行表彰 田村 進さん(85) =一方井=

町老人クラブ連合会と一方井地区老人クラブ連合会の会長・副会長を務め、長年にわたり、老人クラブの育成及び組織運営に多大な貢献をされました。

#### 善行表彰 熊谷 三郎さん(84) =盛岡市巻堀= 岩崎 イツコさん(71) =盛岡市巻堀=

令和5年7月20日、古館川で、流されそうになっている人を発見し、速やかな119番通報と救助活動で救出しました。

各分野の尽力や貢献に光

# 申告納税相談(申告受付)日程

会場：町総合開発センター ホール

月日	対象地区など		
	午前9時～午前11時	午後1時～午後3時	午後3時～午後7時
2月16日(金)	【全地区】先行開催日(年金収入・給与還付のみ)		
2月17日(土)			
2月18日(日)			
2月19日(月)	水堀・東部地区		
2月20日(火)	水堀・東部地区		
2月21日(水)	水堀・東部地区		
2月22日(木)	川口地区		
2月23日(金)	天皇誕生日		
2月24日(土)			
2月25日(日)			
2月26日(月)	川口地区		
2月27日(火)	一方井地区		
2月28日(水)	一方井地区		
2月29日(木)	一方井地区		
3月1日(金)			【全地区】夜間開催日
3月2日(土)			
3月3日(日)	【全地区】休日特別開催日		
3月4日(月)	申告休み		
3月5日(火)	沼宮内地区		
3月6日(水)	沼宮内地区		
3月7日(木)	沼宮内地区		
3月8日(金)	沼宮内地区		
3月9日(土)			
3月10日(日)			
3月11日(月)	【全地区】まだ申告をしていない人		
3月12日(火)	【全地区】まだ申告をしていない人		
3月13日(水)	【全地区】まだ申告をしていない人		
3月14日(木)	【全地区】まだ申告をしていない人		
3月15日(金)	【全地区】まだ申告をしていない人		

問 町税務会計課 課税資産係 ☎ 62 - 2111 (内線 522、523、524)



2月16日(金)  
～  
3月15日(金)

## 申告納税相談

### 申告が必要な人

町・県民税、事業税、所得税の申告時期が近づいてきました。準備は済んでいますか？令和5年中に事業や給与収入があった人で申告が必要な人は次のとおりです。

- ▼営業や農業、不動産、譲渡配当、山林などの収入があった人
- ▼2カ所以上から給与を受け取っている人
- ▼給与以外に収入があった人
- ▼退職などにより年末調整をしていない人
- ▼公的年金をもらっている人で、ほかにも収入があった人
- ▼公的年金のみをもらっている人で、一定の金額を超える人
- ▼源泉徴収票に記載された控除のほか控除を追加・修正する人
- ※令和5年中に収入がない人、非課税の収入(障害年金、遺族年金、失業保険など)のみだった人でも、所得証明書などを交付する場合や、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険など各種制度の判定のために、申告が必要な場合があります。

### 電子申告などのお願

例年、午前中や申告期限間近に会場が混み合うことがあります。来場する時間帯をずらしたり、自身で申告書を作成したり、郵送による提出もご利用ください。所得税の確定申告は、インターネット(PC、スマホ、タブレットなど)を利用した電子申告ができません。町県民税の申告書も各世帯に1枚ずつ配布されていますが、枚数が足りない場合はコピーして使用するか、追加で送付しますので町税務会計課にお問い合わせください。

### 事前集計のお願

医療費控除の明細書の未記入や、売り上げや必要経費を項目ごとに集計していない場合は、申告受付をお断りする場合があります。

また、すべての事業者は確定申告の有無に関わらず、記帳・帳簿書類の作成と保存が必要で



### 申告に必要なもの

- マイナンバーカード、またはマイナンバー通知カードと身分確認ができるもの(運転免許証など)
- 令和5年中の収入や必要経費が分かるもの  
給与所得者・公的年金受給者…源泉徴収票  
事業所得者など…収支内訳書や諸帳簿
- 各種控除の内容が分かるもの  
・医療費控除…医療費控除の明細書(事前に記載が必要です)  
・社会保険料控除…国民年金や農業者年金・国民健康保険税などの領収書  
・生命保険料控除、地震保険料控除…保険会社などから発行される控除証明書  
・障害者控除…障害者手帳、障害者控除対象認定書など
- 確定申告のお知らせのはがき(税務署から届いている場合)
- 申告者本人名義の口座番号がわかるもの(所得税還付申告者)

※令和5年中とは、令和5年1月1日から12月31日のことです

「まち・ひと きらり」では、きらりと光る町の出来事や輝く人々を紹介し、あなたの地域・職場での話題をお寄せください。

いつか  
どこかで

My Dream

私の夢  
No.411  
僕の夢



三浦 葵唯さん 武田 咲心さん  
(一方井小5年)

将来は五輪選手と先生

葵唯さんの将来の夢は、ホッケー選手になってオリンピックで優勝して金メダルを取ること。田中泉樹さんのような大先輩に憧れて、自分も大きな舞台に立ちたいと思うようになりました。咲心さんの夢は、幼稚園か学校の先生になること。「これまで出会った先生が、優しく大好きで、自分も平等に優しく接してあげたい」と話します。葵唯さんはホッケーの大会で他県の人と一緒に試合をすることが楽しみで、咲心さんは英検のテストが終わったら、お母さんとおいしいものを食べるのが楽しみ！と話し、まぶしい笑顔を見せます。



お子さんの紹介  
なまえ(地区)  
保護者から一言

1歳児健診に来てくれたお子さんの  
かわいい笑顔を紹介しします。



佐々木政義さんの長女  
佐々木 璃純ちゃん(錦)  
たくさん食べて、大きくなっ  
てね♡



中村将さんの長男  
中村 快くん(下野町町)  
これからも一緒に楽しく  
過ごそうね!



橋本大地さんの長女  
橋本 陽乃ちゃん(横田)  
すーっとかわいい笑顔の  
陽乃ちゃんできてね♡



田村陸さんの長女  
田村 心葉ちゃん(石神)  
元気に育ってくれてあ  
りがとう!

八幡平市と岩手町 ふるさと納税返礼品でコラボ



八幡平市と町の「ふるさと納税の共通返礼品に関する自治体間連携協定締結式」は昨年12月4日、同市役所で行われました。この協定は、同市と町の特産品やサービスなどを組み合わせたふるさと納税の共通返礼品を提供することで、地域経済の相乗的な活性化を図ることが目的です。

- 【第1弾の共通返礼品】
- ・八幡平市「地ビール」と岩手町「缶つま」のセット
  - ・八幡平市「純米吟醸酒」と岩手町「生ハムセシーナ」のセット
- 各市町のふるさと納税ポータルサイトで公開予定です。

今後さらなる魅力を組み合わせた特産品等の  
共通返礼品の提供で地域経済の活性化が期待



①ボランティア経験を発表する高館アカリさん  
②交流会では参加者や大学生が意見を交わした

Topic 01  
ボランティアの発表と交流  
まちづくり人材育てる事業

「ボランティアプログラム発表会」は昨年12月3日、プラザあいで開かれました。参加者は40人。この催しは世代を超えた交流を通じて参加者が学び、自身の将来像や町の未来について視野を広げようとするもので、NPO法人SEITの運営で本年初開催。参加者は8月に町内事業者などと語る場を設け、見つかった「挑戦したいこと」を基に、11月に町内事業者でコーヒーマートのリップ体験や、十和田果樹園でりんご狩り体験など、ボランティア体験を行いました。発表会では大学生や町内中学生10人が、ボランティア先の体験から得た学びや、これから町でやってみようことをスライドで発表。発表会後には交流会も行われ、参加者は町の未来や理想の将来像について、世代を超えて話し合いました。西田商店で団子作りに挑戦した高館アカリさん(沼宮内中3年)は「お店の人もお客さんも優しく接してくれた。人との関わりが大切と感じた」と感想を話しました。

Topic 02  
多彩な演目に拍手喝采  
女性の会が慈善ショー



個性豊かな衣装に身を包んだ会員によるダンスが会場を盛り上げた

いわてまち女性の会(久保良子会長、会員150人)は昨年11月26日、プラザあいで4年ぶりに歳末チャリティショーを開きました。当日は約200人が来場。会員を中心とした地区ごとの単位会が日本舞踊や、フラダンスなどこれまで練習を重ねてきた舞台発表を披露しました。また懐かしの歌謡曲に合わせた踊りや、訪問買取のトラブル事例を紹介する寸劇、復興支援ソング「花は咲く」の合唱など多彩で充実した内容の22演目に、会場から温かい拍手や声援が送られました。30日にはショーの来場者から寄せられた協力金3万5千円と、10月に沼宮内公民館まつりで行った福祉バザーの売上金1万5千円、計5万円を町社会福祉協議会へ寄付。久保会長(64)は「来場者の皆さんが楽しみながら、協力金を町の福祉に反映する形でショーが開催できて良かった」と力を込めました。

### 安 〇沼宮内保育所 心安全を願いツリー飾る

▼12月12日

沼宮内保育所(松森幸子所長、園児63人)の園児13人は昨年12月12日、岩手警察署で防犯と交通安全の願いを込めた星型の紙とリースをクリスマスツリーに飾り付けました。この催しは来署者に防犯や交通安全の意識を高めてもらおうと、同署と北岩手地区少年警察ボランティア協会が協力し開催。当日は、園児が高さ約2mのツリーに飾りを結び付けました。飾りには「手をあげて道路をわたります」や「大きな声でしらせませす」など願いが書かれており、柳本咲良さん(6)は「連れていかれそうになったら大声を出すよう気をつけたい」と話しました。



クリスマスツリーに飾り付けを行う園児

### 白 〇町民卓球大会 熱するラリーの応戦に汗

▼12月17日

第50回町民卓球大会は昨年12月17日、森のアリーナで開催され、男女問わずさまざまな世代の卓球愛好者が迫力あるラリーを展開し、熱戦を繰り広げました。

【大会の結果】

- ◇小学生カブ・ホープシングルス(男女混合) ①三浦聖愛(川口卓球教室) ②今松莉紗(川口卓球教室) ③佐々木美咲(川口卓球教室) ◇カデット男子(中学生2年以下)シングルス ①佐藤幸智(川口卓球教室) ②丹内啓太(川口中) ③西館悠佑(沼宮内中) ◇カデット女子(中学2年以下)シングルス ①工藤咲空(川口卓球教室) ②田中優莉奈(一方井中) ③渡辺莉緒(沼宮内中)
- ◇一般団体戦(男女混合) ①TEAM STC ②寿広 ③久保体育協会A ◇一般シングルス(男女混合) ①瀬川泰生(岩瀬張卓球クラブ) ②田屋館昌弘(寿広) ③細野清範(Peace) ラージボールの部シングルス ①松原一彦(TEAM STC) ②橋一彦(井組Xavier) ③佐藤浩一(井組Xavier) ③中花翔(井組Xavier) ラージボールの部ダブルス ①山本昭・村山まゆみ ②中花翔・斎藤輝 ③岩館カツ・上沢美恵子



ボールを必死に追いかける参加者

### サ 〇いわてまちサッカーフェス サッカーの楽しさを知ろう

▼12月3日

初心者向けのサッカーイベント「いわてまちサッカーフェス2023」は昨年12月3日、森のアリーナで行われました。町体協と町サッカー協会の共催で初開催されたイベントには、サッカー未経験の小学校就学前の園児25人と、小学生19人など合計44人が参加。町地域おこし協力隊の毛利華美さんを講師に、参加者はドリブルやシュートの練習、実戦形式の試合に汗を流しました。宮本千夏さん(沼宮内小1年)は「初めてサッカーをしたけれど、ゴールを決められてうれしかった」と息を弾ませました。



①、②世代ごとに白熱したラリーを展開する選手の皆さん

### 県 〇沼宮内中・男子剣道部 新人戦団体で初の準優勝

▼11月18日、19日

第43回県中学校新人大会(剣道競技)は昨年11月18日と19日の2日間、盛岡市の県営武道館で行われ、沼宮内中の男子団体が準優勝を果たしました。予選リーグから準決勝まで接戦を勝ち上がり、迎えた決勝では一戸に惜しくも0-2で敗れましたが、同部発足以来初となる県大会の団体準優勝に輝きました。現在の男子部員は8人で、うち剣道経験者は3人。学校の部活動のほかにも、町の柔剣道場で稽古を重ね、技術を磨いてきました。田沼夢翔部長(2年)は「チーム全員で一本を大切に、負けない剣道で準優勝の成績を収められてうれしい」と喜びを話しました。



次の大会へ闘志を燃やし練習に励む沼宮内中・男子剣道部

### オ 〇シルリハ体操 オンライン使った体操教室

▼11月30日

オンライン交流「シルバーリハビリ体操・栄養教室」は昨年11月30日、一方井ほか3公民館で開かれました。当日は35人が参加。当日は全身のストレッチを中心に11種類のシルバーリハビリ体操と、町職員による栄養教室が行われました。本教室は役場と各公民館をオンラインで結んで2回目の実施。参加者は各会場の様子の映像を共有し、体操のポイントを紹介するビデオを見ながら身体をほぐしました。田村ヨスさん(72)＝大森＝は「ポイントが分かりやすく、楽しく体操できた」と話しました。



モニターと指導を見て体操に励む参加者

### バ 〇バレーボール人権教室 レー授業で人権尊重学ぼう

▼12月1日

スポーツを通して相手を尊重する気持ちを育もうと「スポーツで学ぶ人権教室」は昨年12月1日、沼宮内中(長島香乃子校長、生徒133人)で開かれました。当日は3年生43人を対象に、バレーボールチームの岡崎建設オウルズ(紫波町)の選手が実技指導。伊藤康宏監督は「良いプレーや得点を挙げたときに、仲間に感謝を伝えたりハイタッチを交わすことで幸せが生まれる」と強調しました。丹治航さんは「授業を通じて心が通い合ったり、仲間と喜びを分かちあえた」と話し、笑顔を見せました。



レシーブ練習で仲間と声を掛け合う生徒



木々に樹名板を設置する団員

### 身 〇丹藤川自然愛護少年団 近な樹木の種類を知ろう

▼11月25日

丹藤川自然愛護少年団(団員7人)は昨年11月25日、丹藤川渓流の遊歩道で樹名板の設置作業を行いました。当日は団員6人と育成会など計12人が参加。参加者は遊歩道約1.5kmを散策し、オオノキやトチノキなどの木々に縦横約20cmの大きさの樹名板をバネで巻きつけました。設置枚数は33枚。樹名板には木の種類や特徴が書かれており、団員は佐々木一弥育成会長の解説に耳を傾け、自然への理解を深めました。大沢祐斗さん(川口小5年)は「いろいろな木の種類を知れた」と目を輝かせました。



問い合わせは、町健康福祉課 子育て支援係 ☎ 62 - 2111 (内線566)へ

# 子どもも大人も自己肯定感を育もう

## 「自己肯定感」って何？

自分が自分をどう思うか考えるときに、皆さんは自分自身を否定せず、ありのまま受け入れることができているでしょうか。

自己肯定感とは、自分を「長所も短所も両方あってOK」「かけがえない存在だ」と思えることです。普段の育児で自信が持てなかったり、子どもを感情的に怒ってばかりの自分が嫌になったり、育児や家事、仕事も頑張っているのに「らしく感じた経験はありませんか。そう感じてしまうのは自己肯定感が低いからかもしれません。自己肯定感を高めると、自分だけでなく、子どもや周りの家族にも良い影響を与えます。

## 自己肯定感を高める方法

自己肯定感には、自分の存在そのものを認めることからなる土台部分と、その上に積み上げる他者からの総合的な評価からなる部分があり、この2つのバランスが良い状態が、自己肯定

感が高い状態です。ステップの1から3を繰り返すことで土台を安定させ、4・5を積み上げることで、自分を好意的に捉えることができるようになります。

ステップ1〜3で土台ができると自分を好意的に見られるようになります。

【ステップ1】認める  
自分が良いか悪いかは関係なく、自分を認め「それが自分」と考えます。ネガティブな面は「そう思ってしまうのも分かる」と自分で自分に共感しましょう。

【ステップ2】受け入れる  
認めた自分にOKを出します。ネガティブな面も含めて受け入れることは「妥協」や「あきらめ」から自分の成長を止めることとは違い「これが自分」と思えることです。

【ステップ3】大切にすること  
「自分の感情を理解すること」は「自分を大切にすること」です。子育てに追われて、自分のことを後回しにしている人ほど、ヘトヘトになる前に、誰かの力を借りて、自分の心と身体をいたわることも必要です。

【ステップ4】自分の価値を感じる  
子どもの行動が気になってつい口出しする、子どもが心配なあまり先回りしてやってあげるなど、干渉しすぎると主体性や意欲を奪うことにつながりかねません。子どもは、親や周りの大人から自分の存在を受け入れてもらうことで自己肯定感を高めていくことができます。子どもが望んでいないことであれば、すべてに手助けをせず、見守る姿勢も意識しましょう。

## 失敗と自分を「切り離す」

何か失敗したときに「失敗した自分はダメだ」と、自分自身を否定しないようにしましょう。

## 行動を受け入れ尊重する

子どもは、親や周りの大人から自分の存在を受け入れてもらうことで自己肯定感を高めていくことができます。子どもが望んでいないことであれば、すべてに手助けをせず、見守る姿勢も意識しましょう。

# 子どもが急病のとき

## こども救急相談電話・こども夜間ケアダイヤル

子どもの病気、事故の対処や、応急処置を相談できる夜間の電話窓口です。

- ・子ども救急相談電話 午後7時～午後11時
- ・子ども夜間ケアダイヤル 午後11時～翌朝8時

【電話番号(どちらの時間帯も共通、年中無休)】  
☎019 - 605 - 9000 または局番なしの#8000

※ダイヤル式回線電話、IP電話、PHSからは ☎ 019 - 605 - 9000

## 診療時間外の受診

■軽い病気と思われる場合、休日の日中は休日当番医を利用ください。夜間は平日、休日問わず夜間急患診療所をご利用ください。  
▽盛岡市夜間急患診療所 受付時間：午後7時～11時  
(盛岡市神明町3-29 盛岡市保健所2階 ☎019-654-1080)  
受診できる人は、なるべく日中の診療時間内に受診しましょう。

## ■症状が重い場合

【受診場所】 小児救急入院受入当番病院(下記予定表のとおり)  
【対象】 症状が重く入院が必要と思われる子どもと、盛岡市夜間急患診療所や休日当番医が診療していない時間帯の急病の子どもを受け入れます。夜間は午後5時から翌朝9時までです。

日	月	火	水	木	金	土
	1/1 中央	2 日赤	3 国立	4 中央	5 国立	6 中央
7 日赤	8 中央	9 日赤	10 国立	11 中央	12 日赤	13 国立
14 中央	15 日赤	16 中央	17 国立	18 日赤	19 中央	20 中央
21 日赤	22 中央	23 日赤	24 国立	25 中央	26 中央	27 国立
28 中央	29 日赤	30 中央	31 国立	2/1 中央	2 国立	3 日赤
4 中央	5 日赤	6 中央	7 国立	8 日赤	9 中央	10 国立

QRコードからも当番病院を確認できます



【受付時間】 土曜は午後1時～5時、夜間は午後5時～翌朝9時  
【注意点】 日中の診療時間に受診できる人は、時間内に受診してください。また、重症な子どもの治療に支障をきたさないよう、まずは盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。  
日曜、祝日の日中は休日当番医を受診してください。

## 当番病院の連絡先

【中央】 県立中央病院 ☎019 - 653 - 1151  
【日赤】 盛岡赤十字病院 ☎019 - 637 - 3111  
【国立】 国立病院盛岡医療センター ☎019 - 647 - 2195

## 一人で悩まず相談ください

岩手町 こころの相談 【開催日】 1月23日(火) (年6回開催)  
精神科の医師に個別で、心の悩みを相談できます。  
▶予約窓口：町健康福祉課 ☎62 - 2111 (内線556)  
【時間】 午後2時～4時(完全予約制)  
【場所】 町保健センター

町傾聴ボランティア 【開催日】 1月9日、1月22日、2月13日  
毎月第2、第4月曜日(祝日の場合翌日)  
【時間】 午後1時～3時  
【場所】 プラザあい1階

▶町健康福祉課 ☎62 - 2111 (内線564)  
▶盛岡いのちの電話 ☎019 - 654 - 7575 (正午～午後9時、日曜日のみ午後6時まで) ▶県精神保健福祉センター ☎019 - 622 - 6955 (午前9時～午後6時)

▶男女共同参画センター相談室 ☎019 - 606 - 1762  
家族、職場の悩み、交際相手や性別、性的指向(LGBT)に関する悩みなどの相談を受け付けています。

# 医療

休日当番医 【受付時間】 9:00～17:00

日(曜) 町内当番医 近隣当番医

1月

1(月) 佐藤整形外科クリニック

2(火) なし 八角病院、八幡平市立病院

3(水) 佐々木医院

7(日) 佐渡医院 八幡平市立病院

8(月) 岩手沼宮内クリニック

14(日) なし 八角病院、八幡平市立病院

21(日) さわかかりクリニック

28(日) 北上脳神経外科クリニック 八幡平市立病院

2月

4(日) 佐藤整形外科クリニック 八幡平市立病院

11(日) なし 八角病院

※1月2日、14日、2月11日は町内当番医がありませんので、近隣当番医をご利用ください。

## 当番医実施医療機関の電話番号

岩手沼宮内クリニック ☎61-2025

北上脳神経外科クリニック ☎61-3636

佐々木医院 ☎62-2234

佐藤整形外科クリニック ☎68-7240

佐渡医院 ☎62-3211

さわかかりクリニック ☎62-2043

沼宮内地域診療センター ☎62-2511

## 近隣当番医の電話番号

八角病院(盛岡市) ☎019 - 682 - 0201

八幡平市立病院 ☎76 - 3111

## 県立中央病院附属 沼宮内地域診療センター

診療科 診療日 受付時間

内科 月～金曜日 8:30～11:30

外科

応援診療科(1月)

脳神経外科 9日 12:30～14:30

※要予約

循環器(内科) 12、15、26、29日 14:30～

※要予約

小児科 12、26日 13:00～16:00

皮膚科 9、16、23、30日 13:00～15:30

整形外科 19日 8:30～11:00

※休日当番医、応援診療科は予定を変更する場合がありますので、あらかじめ電話で確認の上、来院ください。

## 若い世代の協力が必要です 今こそ、はたちの献血



少子高齢化の影響により、主に輸血を必要とする高齢者層が増え、若年者層が減少しています。

10代から30代の若年層の献血者数は過去10年間で約31%も減少しており、このまま減少傾向が進むと、血液の安定供給に支障をきたすおそれがあります。

今後も患者さんに血液を安定的に届けるためには、今まで以上に若い世代の献血へのご理解とご協力が不可欠です。

若い世代の皆さんも、この機会に献血に行ってみませんか？

問 町健康福祉課 健康推進係 ☎62 - 2111 (内線556)

## 【今後の献血予定(町内)】

日程	場所
令和6年3月22日(金) ▽午前9時30分～11時30分 ▽午後1時30分～4時	・JA新しいわて岩手支所 ・岩手町役場

## 【もりおか献血ルーム・メルシー】

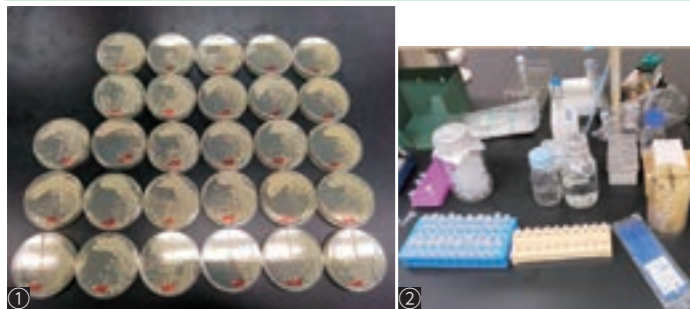
受付時間(※12月31日・1月1日は定休日)

■成分献血 午前10時～正午、午後2時～5時  
■200・400ml献血 午前10時～午後0時45分、午後2時～5時45分

# 新たなステージの始まり

～果たしてビールはできるか!?～

町の地域おこし協力隊が毎月、岩手町の魅力をお伝えします。



①岩手町の自然界に生息する微生物たち  
②取り出した微生物の解析作業

新年あけましておめでとうございます。

今年は辰年。昇り龍の勢いで新たな目標にチャレンジしようと思った人もいないでしょうか。

私は地域おこし協力隊として2回目のお正月を迎えることができました。昨年はやっとコロナ禍が落ち着いて行動制限が緩和されたこともあり、町全体の活動も一気に再起動を始め、あっという間の1年でした。お祭り事にも参加させていただき、町のにぎわいを実感できただけでなく、町の魅力に触れる機会も多かったです。

協力隊個人の活動としては、岩手町の自然環境に生息する発酵にかかわる微生物の探索・調査を行い、発酵の立役者ともいえる「酵母」という微生物を分離することに成功した年でもありました。今年次なるステージとして見つかった酵母を利用し、いわてまち

Vol. 70

地域おこし協力隊の

## こびる KOBIRU じかん



KOBIRUじかんの「こびる」とは、「農作業の合間の休憩、軽食」の意味。農作業の休憩時間に、気軽に読んでほしいと思いを込めたコーナーです。

今月は、笹渡が担当します。

町のSNSフォローをお願いします！



ビール（仮称）の開発へと進めるべく、年明け早々からビール醸造の検討\*を開始します。果たして町からとれた酵母はビールを作ってくれるのか、不安もありますがそれ以上にワクワクしています。この活動を通じて、町にはまだまだ未利用となっている資源があることを実証する年にしたいと思っています。また、今年も積極的に町内の活動にも参加して、皆様と交流できることを楽しみにしております。

まだしばらくは寒さが骨身にしみる季節が続きますが、皆様におかれましてはお体ご自愛いただき、今年一年が実りある年になりますよう祈念します。

\*ビール醸造免許のある県内の醸造所に依頼して実施します。



### 新着図書



がん経験者のリアルな生活



JA全農米穀部さんのかんたん健康ごはん



御朱印でめぐる東北のお寺



Dr. モルック

ジャンル	書名	著者
小説	鋼の絆	五十嵐 貴久
	星を編む	凧良 ゆう
	夜明けのはざま	町田 そのこ
	ともぐい	河崎 秋子
	こちら空港警察	中山 七里
	わたしに会いたい	西 加奈子
エッセイ	思い出の屑籠	佐藤 愛子
	60代、少しゆるめがいいみたい	岸本 葉子
児童絵本	犬ぞう	最勝寺 朋子
	このほん	かげやま とおる
	ムーミンロールの冬	マヤ・ヨンソン
児童読み物	どんなくなるまにのりでしょう？	鈴木 まもる
	ネコはとってもいそがしい	吉野 万理子
児童実用書	願いがかなうぽかぽか魔法	あんびる やすこ
	アンパンマン大図鑑	やなせ たかし
	給食にでてくる魚と切り身図鑑	こどもくらぶ

# 図書館だより

開館時間 午前9時～午後6時

町立図書館 ☎62-2877

1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17

赤マスの日が休館日です。

### 図書館の行事

◆チビッコ映画会 (小学生向け)

1月25日(木) 午後3時～

◆おはなし会 (小学校就学前の親子)

1月28日(日) 午前11時～

## まちの文芸

### 短歌

夫乗りしバイク手離したまたひとつ遺品の  
失せて淋しさの増す

愛木タエ子

煙吐く阿蘇の山々雄大な涅槃像のごく見  
ゆる秋の日

伊藤 一陽

亡き母の頬に触れたる感触を三十年のち  
の今も忘れず

岩館 カツ

北風は枝ごとく鳴らし行く寒太郎来  
ぬまに早くかへらむ

昆野 功夫

秋じまひするこの時季を待っていたかの  
やうに義母人生を終ふ

瀬川 浩美

友と会ひ齡八十九と聞きたれば平均寿命  
にまだまだ先と

高橋 糸

白鳥は声交はしつつ渡りゆく再び来る  
を願ひて送る

橋本 智代

新雪に大きくたはむ木の枝にいまおもむ  
ろに朝日がやく

山口 國男

### 俳句

気がつけば何もせずして年の暮

伊藤 一陽

蓋取るや湯気ほのぼのと南瓜粥

遠藤 金作

色奪ひ音失せ峽に雪の降る

遠藤 初枝

むら雲は馬の形や神の旅

昆野 功夫

初時雨ぬめりの坂の人模様

志田 悦朗

何やらの諺ひありて隙間風

山口 國男

### 川柳

#### 題詠「行く」

鍋倉るみこ 選

春先は何所へ行くのか雪女

馬淵 草

この道を行けばあの娘に会えるはず

土橋はつお

お来たか、来たかと孫へ走り行く

佐藤 小草

老境の師走は日々が駆けて行く

山口 國男

向上心だけは失くさず生きて行く

自 句

### 公的年金の源泉徴収票

#### ■日本年金機構

日本年金機構より令和5年分公的年金などの源泉徴収票を令和6年1月中旬から順次送付します。送付対象は、老齢・退職を事由とする年金を受給している人全員です。障害年金や遺族年金は、非課税所得ですので、源泉徴収票は送付していません。

前年にあらかじめねんきんネットによる電子送付希望の登録をした人は、マイナポータルで電子データを受け取れます。源泉徴収票に関するお問い合わせは「ねんきんダイヤル」へお願いします。紛失などによる再交付を希望する場合は「ねんきんダイヤル」か「ねんきんネット」で再交付申請ができます。

📞 日本年金機構ねんきんダイヤル ☎0570 - 05 - 1165

### キャリアアップ助成金

#### ■厚生労働省

厚生労働省では「年収の壁」強化パッケージの1つとして、非正規労働者のキャリアアップを促進するため、令和5年10月1日からキャリアアップ助成金(社会保険適用時処遇改善コース)を新設しました。

キャリアアップを行った事業主へ労働者1人につき「最大50万円」を助成します。

📞 「年収の壁突破・総合相談窓口」コールセンター ☎0120 - 030 - 045

### 顔認証マイナンバー申請

#### ■町民課戸籍住民係

マイナンバーには暗証番号の設定が必要ですが、設定や管理に不安がある人には、暗証番号の設定が不要となる「顔認証マイナンバーカード」の作成・切り替えができるようになりました。

📞 町民課戸籍住民係(役場1階 ①番窓口) ☎62 - 2111 (内線503、506、507)

### ビッグブルズの試合に招待

#### ■岩手ビッグブルズ

県内のファンを増やそうと、岩手ビッグブルズでは、2月10日と11日に、盛岡タカヤアリーナで開催される試合に町の皆さんを無料招待します。会場で選手を応援しましょう。

【招待チケットの配布】 受け取り期間(1月13日～2月10日)に、お住まいの住所が分かるものをベルプラス沼宮内店または、ジョイス沼宮内店の窓口にご提示ください。試合当日、会場でチケットのお渡しも行っていきます。

(チケットは1人4枚まで)

【試合日時】 ①2月10日(土)午後5時 ②2月11日(日)午後12時40分

【試合会場】 盛岡タカヤアリーナ

【対戦相手】 福島ファイヤーボンズ

▼公式ホームページ



📞 (株)ビッグブルズ事業部 ☎019 - 681 - 6257

### 確定申告は電子申請で

#### ■盛岡税務署

ご自宅で、スマホなどからマイナンバーカードを使って国税庁ホームページ内の「確定申告書等作成コーナー」で簡単に確定申告書の作成、提出ができます。

▼確定申告書等作成コーナー



■来場を希望される人へ

盛岡税務署では、確定申告会場を次のとおり開設します。

【開設会場】 アイーナ7階

【開設期間】 2月16日(金)～3月15日(金)(※土日、祝日を除く) ※2月25日(日)は開設します。

【開設時間】 午前9時～午後4時  
申告書作成会場の混雑緩和のため、会場の入場には「入場整理券」が必要です。この整理券は会場当日配布しますが、配布状況に応じて、後日の来場をお願いすることがあります。

なお、LINEを通じたオンラインによる事前発行も可能です。



マイナンバーカード(同カード発行時に設定した暗証番号を含む)をお持ちの方は、ご持参ください。※申告作成会場に無料駐車場はありません。盛岡税務署内には申告書作成会場を設けていませんので、ご注意ください。

📞 盛岡税務署 ☎019 - 622 - 6157

### 介護計画の意見募集

#### ■盛岡北部行政事務組合

盛岡北部行政事務組合では「第9期介護保険事業計画(素案)」について、意見を募集しています。計画案は、同組合のホームページ(<https://m-hokubu.or.jp/>)または町長寿介護課の窓口で閲覧できます。

【応募方法】 1月19日(金)までに郵送またはFAX、Eメール、持参により提出ください。

📞 〒028 - 7405 八幡平市平館27 - 49 盛岡北部行政事務組合 ☎74 - 2716 FAX 74 - 3696

### 道路側溝の適切な管理

#### ■町建設課

道路側溝の中や周辺に、バケツや手桶などが置いてあったために水があふれる事案が見られます。また側溝のふたを外したまま元に戻さないと、歩行者や自動車が転落する可能性があり、危険です。

道路側溝は道路の路面排水を処理するために設置する大切な設備です。水の流れを良くするため、側溝の中や周辺に詰まりの原因となるものは置かない、ふたは外したら元に戻すよう、適切な管理にご協力ください。

📞 町建設課維持管理係 ☎62 - 2111 (内線324)

### 多重債務相談窓口

#### ■借入金などの無料相談

東北財務局盛岡財務事務所では、借入金を返済することが難しくなったなどの相談に応じています。(秘密厳守・無料)

【相談電話】 ☎019 - 622 - 1637

【曜日・時間】 月～金曜日(祝日、年末年始除く)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

📞 東北財務局 盛岡財務事務所 ☎019 - 625 - 3353

### 林業退職金共済制度

#### ■退職金制度

林業退職金共済制度(林退共)は、昭和57年に発足した林業界で働く人のために国が作った退職金制度です。この制度は、事業主の皆さんが従事者の働いた日数に応じて掛け金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界をやめたときに林退共が退職金を支払うという、いわば林業界全体の退職金制度です。

掛け金は税法上について法人では損金、個人企業では必要経費となります。掛け金の一部を国が免除します。雇用事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

【事業主の皆様へ】 ▽共済証紙は労働日数に応じて適正に貼付してください ▽共済手帳を所持している従事者が林業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください

📞 独立行政法人勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部 ☎03 - 6731 - 2889

### 冬季の省エネ・節電

#### ■いわてエコアクション

県では、地球温暖化防止のため「いわてエコアクション2023-2024 冬編」を実施しています。

今冬はCO<sub>2</sub>削減や岩手らしさを盛り込んだエコ川柳を募集します。最優秀作品には「緑の募金付きQUOカード1,000円分」をプレゼントしますので、ふるってご応募ください。



📞 県地球温暖化防止活動推進センター ☎019 - 606 - 1752

### 水道の凍結に注意

#### ■町水道事業所

朝晩が冷えこむ季節となりましたが、水道の凍結にご注意ください。水道の凍結は、気温がマイナス4℃以下になると起こりやすくなります。

おやすみ前やお出かけの際には忘れずに水抜きしてください。半開きのままだと水道水が地下に流れ出て、使用水量が増えてしまいます。なお、水抜き栓の開け閉めについては、全開・全閉の状態にしてください。万が一、水道管が凍結してしまった場合は指定工事店に解凍の依頼をしてください。

【指定工事店】

▶家村鉄工所(☎62 - 2780) ▶一方井採石(☎62 - 2711) ▶上路水道(☎62 - 3119) ▶(株)タックハウス(☎62 - 3715) ▶(有)田村水道(☎62 - 3107) ▶(有)中居建設(☎62 - 3814) ▶西村水道(☎62 - 2832) ▶村田水道(☎62 - 3602)

📞 町水道事業所管理係 ☎62 - 2111 (内線372)

### 働き方を見直しましょう

#### ■岩手労働局

年次有給休暇の取得推進は、働く人にとって心身の健康保持・増進、会社にとっては生産性向上や企業イメージの向上につながります。年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。

「年次有給化の計画的付与制度」を導入し、年次有給休暇付与計画表を使った個人別付与方式を活用すれば、休暇の分散化につながります。

📞 岩手労働局雇用環境・均等室 ☎019 - 604 - 3010

11月受け付け分

●お婿さん、お嫁さん● 0組 (0組)

●生まれたお子さん● 0人 (1人)

●亡くなられた人● 15人 (22人)

▼11月

Table with 4 columns: 日, お名前 (年齢), 世帯主, 行政区. Lists names and ages of deceased individuals.

組数、人数の ( ) 内は実数です。町内に住所がある人で、広報に掲載を希望する人のみ掲載しています。

# 1月 町民カレンダー

Calendar table with columns: 日 (曜), 時間, 行事, 場所. Lists monthly events like marathons, art exhibitions, and health checkups.

Table for tax and payment deadlines (町税などの納付期限) for January 31st.

Calendar table for February with columns: 日 (曜), 時間, 行事, 場所. Lists events like childbirth classes and business trouble consultations.

※広報掲載後に予定が変更になる場合もありますが、そのときは、町ホームページや回覧などでお知らせします。

Table titled '人口の動き' (Population Movement) showing statistics for November 30, 2023, including population, households, and births/deaths.

## 選挙

### 町議会議員選挙の日程が7月7日に決定

■選挙期日 令和6年7月7日(日)
■告示日 令和6年7月2日(火)

任期満了(令和6年7月20日)に伴う「岩手町議会議員選挙」については、7月7日に執行することと決定しました。

なお、今回から供託金制度と選挙運動公費負担(公営)制度が導入されます。供託金制度とは、当選を争う意思のない人が、売名などの理由で無責任に立候補することを防ぐもので、得票が供託物没収点に届かない場合、供託金(15万円)は没収され、選挙運動の費用はすべて候補者が負担します。

選挙運動公費負担(公営)制度は、お金のからない選挙のため、候補者間の選挙運動の機会均等を図るために導入された制度です。町議会議員選挙では、選挙運動用の自動車、ポスター、ビラにかかる費用は、限度額の範囲内で公費負担されます。

町選挙管理委員会 ☎62-2111 (内線204)

## 育児

### 学童保育クラブ入所受付開始(令和6年度)

保護者の仕事と子育ての両立を支援するため、学童保育クラブの申込受付をします。

【対象者】 小学1~6年生の児童。日中、父母や祖父母などが在宅する家庭の児童は登録できません。

【申込方法】 町健康福祉課または各学童保育クラブに備え付けの申込書に記入のうえ、ご提出ください。

※申込書は町ホームページからダウンロードできます。

【受付期間】 1月15日(月)~2月15日(木)

【費用】 おやつ代や教材費などは保護者の負担となります。金額は各クラブにより異なります。

【利用時間】 ▼平日 下校時~午後7時

▼土曜日・学校休業日・長期休業日など 午前7時30分~午後7時

【休館日】 日曜日、祝日、国民の休日、年末年始など

町健康福祉課子育て支援係 ☎62-2111 (内線565・566・567)



#### 【町内の学童保育クラブ】

Table listing school children clubs with columns: クラブ名, 定員, 実施場所, 申込書提出先, 問い合わせ先.

※定員を超える申し込みがあった場合には、ほかの学童クラブへの調整を行う場合がありますのでご了承ください。

## 行政

### 住民基本台帳閲覧状況を公表

住民基本台帳法第11条第3項の規定に基づき、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの閲覧状況を公表します。

■ 法人または個人による閲覧 0件
■ 国や地方公共団体の機関による閲覧 1件

【名称】 文化庁 国語科

【利用目的】 「令和4年国語に関する世論調査」の対象者抽出

【閲覧年月日】 令和4年11月9日

【閲覧した住民の範囲】 満16歳以上(平成18年12月末まで生まれ)の日本人男女15人

町民課戸籍住民係 ☎62-2111 (内線503)

